

平成31年度使用小学校用教科書

選 定 資 料

算 数 編

平成30年6月

愛知県教育委員会

算 数

【目 標】（学習指導要領より抜粋）

算数的活動を通して、数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、日常の事象について見通しをもち道筋を立てて考え、表現する能力を育てるとともに、算数的活動の楽しさや数理的な処理のよさに気づき、進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる。

<学習指導要領解説における改善のポイント>

ア 算数的活動を充実し、数量や図形について実感的に理解し豊かな感覚を育てながら、基礎的・基本的な知識・技能を確実に定着させるとともに、数学的な思考力・表現力を高めることや学んで身に付けた算数を生活や学習に活用するための工夫がされているか。

【あいちの教育の基本理念】（「あいちの教育ビジョン2020」より）

「自らを高めること」と「社会に役立つこと」を基本的視点とした「あいちの人間像」の実現

教科書選定の観点・着眼点（算数）

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法に則った学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。
2 「あいちの教育の 基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。
3 内 容	(1) 内容の選択 ア 各領域の目標達成のために、適切な内容が選ばれているか。 イ 各教材の意図を明確にし、学習の焦点化をするための配慮がされているか。 ウ 基礎的な内容の指導にあたって、適切な配慮がされているか。 エ 主体的な学習が進められるような教材の構成が、適切であるか。
	(2) 内容の程度 ア 学年の発達段階に応じた内容になっているか。 イ 児童が興味・関心をもって読み進められるように話題や題材が工夫されているか。 ウ 児童の理解の程度に応じて発展的な学習やつまずきやすい内容の繰り返し学習、補充的な学習についての配慮や工夫がされているか。 エ 算数的な活動が適切に位置付けられているか。
	(3) 内容の構成 ア 各領域の内容が系統的・発展的に組織されているか。 イ 各内容の配列や関連付けが適切であるか。 ウ 各内容及び各学年の分量の配分が適切であるか。
4 表記・表現及び 使用上の便宜等	ア 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真などが活用されているか。 イ 文章は理解しやすく、簡潔で要領よく書かれているか。 ウ 単元の項目・展開・資料などが利用しやすくなっているか。
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度・文字の大きさ・色彩などは適切であるか。 イ 造本の様式や体裁は適切であるか。

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法に則った学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 既習事項から課題解決の見通しをもって学習を展開し、基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得できるよう編集されている。 ア 様々な考えを整理する活動や解決方法を伝え合う活動など、児童による思考・表現の活動を多く取り入れた編集となっている。
4 大 日 本	ア 児童が学習内容を繰り返し練習する問題が豊富に用意され、基礎的・基本的な知識・技能を確実に定着できるよう編集されている。 ア 段階的に数学的な思考力・表現力が身に付くように、児童が既習事項をもとに課題解決をしていけるような編集となっている。
11 学 図	ア 単元の導入や説明等で図や絵、写真などを豊富に用いて、興味・関心をもって学習に臨み、基本的な技能を実感的に理解できるよう編集されている。 ア 単元末や巻末の発展的な問題の学習を通して、単元の学習で身に付けた学習内容を活用することができるよう編集されている。

17 教 出	<p>ア 算数的活動を軸にした課題解決の過程を通して、基礎的・基本的な知識・技能を実感的に習得することができるよう編集されている。</p> <p>ア 学習したことを実生活等に生かす問題を位置付けることで、算数を学ぶことよさを実感できるよう編集されている。</p>
61 啓 林 館	<p>ア 各単元の内容の関連を図り、関連する既習事項に戻って基礎的・基本的な知識・技能が定着できるよう編集されている。</p> <p>ア 学習したことを活用したり自分の考えをさらに広げたりする活動を随所に取り入れ、思考力・表現力を高めるよう編集されている。</p>
116 日 文	<p>ア 単元の随所に学習内容の定着を図る場を設定し、基礎的・基本的な知識・技能が確実に身に付けられるよう編集されている。</p> <p>ア 学習したことをさらに深めたり広げたりする内容を例示し、主体的に算数を生活や他の学習に活用できるよう編集されている。</p>

観 点	着 眼 点
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 日常の事象や児童の生活場面のデータを処理する内容など、算数で学習したことを社会で生かすことができるよう工夫されている。</p> <p>ア 単位の変遷や和算など、数の文化に関するものを取り入れ、我が国独自の文化を継承していくことができるよう工夫されている。</p>
4 大 日 本	<p>ア 環境保全や防災対策に関する内容など、生命や自然を大切にする態度を養うことができるよう工夫されている。</p> <p>ア 日本全体に関する様々なデータや外国との比較を取り入れ、世界的な視野で学習することができるよう工夫されている。</p>
11 学 図	<p>ア 巻頭の課題解決の視点や単元末には豊富な発展問題など、自らを進んで高めようとする意欲をもたせるよう工夫されている。</p> <p>ア 日常生活で体験する算数に関する話題が多く取り上げられ、身に付けた算数の力を実際の生活に活用できるよう工夫されている。</p>

17 教 出	<p>ア 算数で身に付けるべき考え方を例示したり、単元末には上の学年につながる課題を示したりして、自らを高めることができるよう工夫されている。</p> <p>ア 数量や図形について子ども達の身近な話題が多く、身に付けた算数を実際の生活や社会に生かすことができるよう工夫されている。</p>
61 啓 林 館	<p>ア 学習の進め方として課題の調べ方や話し合いの大切さを示し、児童が自分の力で学習する態度が身に付くよう工夫されている。</p> <p>ア 巻頭や単元ごとに学びを生かすコラムが示され、生活や社会との関連を意識して学習が進められるよう工夫されている。</p>
116 日 文	<p>ア 巻末に算数への興味を高める問題や学びを深める題材を取り上げ、考える力を伸ばし、自らを高めることができるよう工夫されている。</p> <p>ア 身近な話題を取り上げた課題を多く示し、身に付けた内容を実生活や社会で生かすことができるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容 (1) 内容の選択	<p>ア 各領域の目標達成のために、適切な内容が選ばれているか。</p> <p>イ 各教材の意図を明確にし、学習の焦点化をするための配慮がされているか。</p> <p>ウ 基礎的な内容の指導にあたって、適切な配慮がされているか。</p> <p>エ 主体的な学習が進められるような教材の構成が、適切であるか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 算数のよさや学ぶ楽しさを実感しながら問題に取り組めるように、日常生活に関連した内容が選択されている。</p> <p>イ 既習事項を振り返り、整理する活動を取り入れ、解決の見通しをもつことで、学習の焦点化が図られるよう配慮されている。</p> <p>ウ 巻末の補充問題を充実させ、いつでも必要に応じて繰り返して学習ができるよう配慮されている。</p> <p>エ 児童の生活と関連の深い素材や場面を適切に提示することで、主体的に学習が進められるよう構成されている。</p>
4 大 日 本	<p>ア 学ぶ楽しさや算数のよさを実感し、学習意欲を喚起させるように、児童の日常生活と関連した問題や素材が選択されている。</p> <p>イ 既習の概念や原理・法則などを日常の生活の中から振り返ることで、学習の焦点化が図られるよう配慮されている。</p> <p>ウ 学年1冊に合本することで、1年間の学習を繰り返し振り返って確認することができるよう配慮されている。</p> <p>エ 課題に対して複数の考え方を説明する活動を通して、主体的に学習できるよう構成されている。</p>
11 学 図	<p>ア 児童が考えようとする意欲をもって課題に取り組めるように、身近な事象が問題として選択されている。</p> <p>イ 日常の場面から問題に見ついたり、既習事項を振り返ったりすることで、学習の焦点化が図られるよう配慮されている。</p> <p>ウ 単元末の練習問題で、基礎的な内容が理解できているかを自己評価することができるよう配慮されている。</p> <p>エ 課題への取り組み方やヒントを示すことで、主体的に学習が進められるよう構成されている。</p>

<p>17 教 出</p>	<p>ア 日常の中で算数を使うよさに気付きながら取り組めるように、具体的な生活の場面を取り入れた問題が選択されている。</p> <p>イ 単元導入時に学習内容に関わる日常生活の問題について考えることで、学習の焦点化が図られるよう配慮されている。</p> <p>ウ 単元末に学習内容をまとめて図示するなど、学習内容の要点を簡単に振り返ることができるよう配慮されている。</p> <p>エ 課題を解決するときに必要なことがらを記入しながら整理することで、主体的に学習が進められるよう構成されている。</p>
<p>61 啓 林 館</p>	<p>ア 問題解決の能力を伸ばすように、生活体験を重視し、身近な素材で解決の必要感がもてる内容が選択されている。</p> <p>イ 単元導入時に学習のめあてを確認したり、既習事項を振り返ったりすることで、学習の焦点化が図られるよう配慮されている。</p> <p>ウ 児童が理解度に合った練習問題を選択できるようになっており、個に応じて基礎的な内容の定着ができるよう配慮されている。</p> <p>エ 学習課題を解決するために必要な考え方を複数示し、児童が自分に合った考え方を選択できるよう構成されている。</p>
<p>116 日 文</p>	<p>ア 日常の生活の中から問題場面を設定するなど、児童が自分の問題として取り組めるような内容が選択されている。</p> <p>イ 単元導入時に既習事項を振り返り、その後の学習の見通しをもつことで、学習内容の焦点化が図られるよう配慮されている。</p> <p>ウ 学習した内容ごとに練習問題を繰り返し行うことで、基礎的・基本的な内容が定着できるよう配慮されている。</p> <p>エ 課題に対する考え方や学習内容を確認する問題を示すことで、主体的に学習が進められるよう構成されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容 (2) 内容の程度	ア 学年の発達段階に応じた内容になっているか。 イ 児童が興味・関心をもって読み進められるように話題や題材が工夫されているか。 ウ 児童の理解の程度に応じて発展的な学習やつまずきやすい内容の繰り返し学習、補充的な学習についての配慮や工夫がされているか。 エ 算数的な活動が適切に位置付けられているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 各学年ともに、基礎的・基本的な内容と領域のバランスが重視され、学年間のつながりがもてるようになっている。 イ 日常の事象や生活経験を学習内容と結び付け、児童が興味・関心をもって学習を進めることができるよう工夫されている。 ウ 巻末の補充問題を2段階で取り扱うなど、個の習熟度に応じて問題を選択し、学習を進められるよう配慮されている。 エ 自分の考えを表現したり、他者の考えを読み取ったりする活動、ノートに考えを書く活動などの算数的活動が適切に位置付けられている。
4 大 日 本	ア 発達段階に応じて題材を精選し、体験的・作業的な算数的活動を通して、学習が進められるようになっている。 イ 単元の始めに導入ページを設け、児童の興味・関心を喚起するとともに、学習への見通しをもって学習できるよう工夫されている。 ウ 難易度の高い補充問題に星マークを付けるなど、習熟度の高い児童が意欲的に学習に取り組めるよう配慮されている。 エ 多様な解決方法を取り上げ、それをもとに説明し合う活動が多くの場合で設定されているなど、算数的活動が適切に位置付けられている。

11 学 図	<p>ア 写真やイラストを用いて発達段階に応じた算数的活動を提示することで、見通しをもって学習を進められるようになっている。</p> <p>イ 生活場面の写真を用いて課題を提示し、作業的・体験的な活動を取り入れることで、興味・関心が高められるよう工夫されている。</p> <p>ウ 単元末や巻末に三つの異なる問題を用意し、児童が選択して自分に合った補充学習が進められるよう配慮されている。</p> <p>エ 活動場面を写真や絵で示し、手順を確認しながら作業的・体験的な活動が進められるよう、算数的活動が適切に位置付けられている。</p>
17 教 出	<p>ア 吹き出しを使って問題意識を明示したり、既習内容を振り返る場面を設定したりして、スムーズに学習できるようになっている。</p> <p>イ 単元の導入で生活場面を中心に話題や題材を提示することで、児童が課題解決への意欲をもって学習を進められるよう工夫されている。</p> <p>ウ 巻末及び単元ごとに補充・発展の練習問題を用意し、個の習熟の程度に応じた繰り返し学習できるよう配慮されている。</p> <p>エ 作業的・体験的な活動に加え、発表する活動、ノートへ書く活動など、多様な算数的活動が適切に位置付けられている。</p>
61 啓 林 館	<p>ア 児童の発達段階に応じた図やイラストを使用し、確実に身に付けておかななくてはならない内容が理解できるようになっている。</p> <p>イ 児童の生活経験や身の回りの事象から話題や題材を提示し、児童が興味・関心をもって課題解決を進められるよう工夫されている。</p> <p>ウ 吹き出しなどでつまずきやすい内容を示すとともに、補充的・発展的な問題を選択して学習することができるよう配慮されている。</p> <p>エ 具体的な教具を用いた操作活動や身に付けた知識を活用する活動、説明する活動などの算数的活動が適切に位置付けられている。</p>
116 日 文	<p>ア 各学年に合わせた作業的・体験的な活動や学習したことを生活に生かす活動を取り入れた内容が取り入れられている。</p> <p>イ 身の回り話題や題材について、操作活動や既習事項を確認ながら学習することで、興味・関心が持続するよう工夫されている。</p> <p>ウ つまずきやすい内容を側注に記述し、補充問題では、児童自身が習熟度に合わせて学習を進められるよう配慮されている。</p> <p>エ 生活場面に結び付けた作業的・体験的な活動や、身に付けた知識を活用する活動などの算数的活動が適切に位置付けられている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容 (3) 内容の構成	ア 各領域の内容が系統的・発展的に組織されているか。 イ 各内容の配列や関連付けが適切であるか。 ウ 各内容及び各学年の分量の配分が適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 各領域の内容は、順序立てて思考できるように問題が提示され、学年間の接続が円滑にできるよう、系統的に組織されている。 イ 各単元は既習事項と結び付け、課題を明確にして学習できるよう配列され、身の回りの事象と関連付けた学習ができるよう適切に配慮されている。 ウ 学習した内容を速やかに復習できるような問題と、自主的に学習できるような補充的な問題がバランスよく配置されている。
4 大 日 本	ア 各領域の内容は、学年間の系統性を重視し、前学年における学習内容を素地として、学年進行に応じて生かしていけるよう組織されている。 イ 各単元は、内容の系統性とバランスを考えて配列され、日常生活や他領域とも関連付けた学習を進められるよう適切に配慮されている。 ウ 書き込みながら学習できるよう紙面構成が工夫されているとともに、学習過程を振り返ることができるよう適切に配慮されている。
11 学 図	ア 各領域の内容は、学年間の関連や中学校への接続に配慮し、児童が新たな学習に抵抗感なく取り組むことができるよう組織されている。 イ 各単元は、興味・関心の持続を考慮した小単元で配列されており、既習事項を使い、見通しをもって学習を進められるよう適切に配慮されている。 ウ 書き込みながら学習できるゆとりある紙面で、基礎・基本を定着させる問題と発展的に考える問題の配分が適切に配慮されている。

17 教 出	<p>ア 各領域の内容は、発達段階に応じた算数的活動を多く取り入れ、学習意欲を高めながら応用力を身に付けられるよう、系統的に組織されている。</p> <p>イ 各単元は、児童の思考に沿って配列され、言語活動を含めた算数的活動や社会の変化と関連させて学習を進められるよう適切に配慮されている。</p> <p>ウ 多様な算数的活動の場面と練習問題や発展問題が、効果的に単元に配置され、その分量や配分も適切に配慮されている。</p>
61 啓 林 館	<p>ア 各領域の内容は学年間のつながりや他教科との関連に配慮し、学習したことを進んでまとめたり、活用したりできるよう系統的に組織されている。</p> <p>イ 各単元は日常生活との関連を重視し、興味・関心に沿った配列となっており、学ぶ意義を理解し、楽しく学習を進められるよう配慮されている。</p> <p>ウ 巻末問題を必修と選択の内容に分け、学習内容を定着させながら応用力を高められるよう工夫され、1時間ごとの分量も適切に配慮されている。</p>
116 日 文	<p>ア 各領域の内容は、系統性ととともに、領域間や学年間の関連・系列も重視して構成されており、主体的に学習が進められるよう組織されている。</p> <p>イ 各単元は、学習に必要な準備や問題解決の過程に沿って配列され、身の回りの事象に関連した学習を進められるよう適切に配慮されている。</p> <p>ウ 巻末問題は、前半の必修問題で基礎的な内容の理解を図り、後半の選択問題で基礎の定着や発展的な学習ができるよう適切に配慮されている。</p>

観 点	着 眼 点
4 表記・表現及び 使用上の便宜等	ア 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真などが活用されているか。 イ 文章は理解しやすく、簡潔で要領よく書かれているか。 ウ 単元の項目・展開・資料などが利用しやすくなっているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 問題解決に必要な思考の過程が分かりやすく伝わるように、イラスト・写真、図や表が工夫され、適切に活用されている。 イ 書体や色を使い分けたり、文字の大きさを変えたりして、児童が理解しやすいよう要領よく記述されている。 ウ 各単元で、学習のめあてが赤字で記されたり、問題解決に必要な図が系統的に繰り返し提示されたりしている。
4 大 日 本	ア 学習場面を分かりやすく説明するためのイラストや、必要に応じた実物の写真などが、適切に活用されている。 イ 単元のタイトルは、2年生以上において、学習意欲を喚起するよう「～しよう」という表現で書かれている。 ウ 既習の教科書ページの縮小版や、重要な部分を赤線で示したノートの書き方指導の例が、繰り返し提示されている。
11 学 図	ア 図や吹き出しから児童が疑問をもったり発見をしたりできるように、バランスよくイラストや写真が適切に活用されている。 イ 書体や色を使い分けたり、文字の大きさを変えたりして、内容を分かりやすくし、文章表現も簡潔に書かれている。 ウ 新たな算数用語が出てきたときには、その言葉の意味が簡潔に分かりやすく提示されている。

<p>17 教 出</p>	<p>ア 本文の内容を理解しやすくなるように色分けされた図形や、場面に応じたイラストや写真が適切に活用されている。</p> <p>イ どの問題もていねいな文体で表現され、重要語句を赤字で記し、学年に応じて読みやすく書かれている。</p> <p>ウ 複数の学年において、ノートの書き方指導の例とともに、教師の朱書きの記入例も記され、提示されている。</p>
<p>61 啓 林 館</p>	<p>ア 内容を視覚的に捉えることができるように、問題文の場面が一目で浮かぶ日常の様子を表すイラストや写真などが適切に活用されている。</p> <p>イ 文章は簡潔・明瞭で的確に表現されていて、児童の発達段階を考慮した文体になるように書かれている。</p> <p>ウ 各単元で、学習のめあてが赤字で記されており、作業的・体験的な活動などの例も分かりやすく提示されている。</p>
<p>116 日 文</p>	<p>ア イラストや写真などは見やすく、活動内容を分かりやすくするために、図・吹き出しなどが効果的かつ適切に活用されている。</p> <p>イ 単元のタイトルに「～しよう」という表現を用いたり、学年の発達段階に応じた文章で書かれたりしている。</p> <p>ウ 算数的活動が行いやすくなるように、身の回りにある問題となる場面が、具体的に多く提示されている。</p>

観 点	着 眼 点
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度・文字の大きさ・色彩などは適切であるか。 イ 造本の様式や体裁は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 大切な内容については文字の大きさを変えたり、学習のまとめを明確に記したりするなど適切に配慮されている。 イ 綴じしろを多くとり、各ページをしっかりと折ることができる。
4 大 日 本	ア 課題の背景に色網を施したり、重要語句や吹き出しの中の書体を変えたりするなど適切に配慮されている。 イ 単元初めが縦帯のカラーページで、単元の区切りが分かりやすい。
11 学 図	ア 行間が広くとってあり、大切な内容が読み取りやすくなるよう文字の色や大きさなど適切に配慮されている。 イ 表紙の紙質が厚く、丈夫なつくりで扱いやすい。

<p>17 教 出</p>	<p>ア 全体的に色味や明るさの違いを効果的に使用し、問題文や図形などが見やすくなるよう適切に配慮されている。 イ 各ページのレイアウトを工夫して、見やすい。</p>
<p>61 啓 林 館</p>	<p>ア 図や表は大きさや配置を工夫したり、学習内容を表す表題や番号を青で統一したりするなど適切に配慮されている。 イ 紙面が広く見えて、書き込み等の作業がしやすい。</p>
<p>116 日 文</p>	<p>ア 問題の解き方や考え方に色網が施されたり、深く考えさせる内容をページの右端に配置したりするなど適切に配慮されている。 イ AB判でゆったりとした紙面構成になっている。</p>

発行者・書名一覧

発行者の番号・略称	発 行 者	書 名
2 東書	東京書籍株式会社	新編 あたらしい さんすう 1 上 さんすうだいすき 新編 あたらしい さんすう 1 下 新編 新しい算数 2 上、2 下、3 上、 3 下、4 上、4 下、 5 上、5 下 新編 新しい算数 6 数学へジャンプ！
4 大日本	大日本図書株式会社	新版たのしいさんすう 1 新版たのしい算数 2、3、4、5、6
11 学図	学校図書株式会社	みんなとまなぶ しょうがっこう さんすう 1 ねん みんなと学ぶ 小学校 算数 2 年上、2 年下、3 年上、3 年下 4 年上、4 年下、5 年、6 年 6 年 中学校へのかけ橋
17 教出	教育出版株式会社	しょうがくさんすう 1 小学算数 2 上、2 下 3 上、3 下 4 上、4 下 5、6
61 啓林館	株式会社 新興出版社 啓林館	わくわく さんすう 1 わくわく 算数 2 上、2 下、3 上、3 下 4 上、4 下、5、6
116 日文	日本文教出版株式会社	しょうがく さんすう 1 ねん 小学算数 2 年上、2 年下 3 年上、3 年下 4 年上、4 年下 5 年上、5 年下 6 年上、6 年下